



改革概論(空)

第二章教育第一主義
最も一般國民が教育は何よりも大切だ子供の教育は出来るだけよくやらなければならぬと申しますが其口の下からどうも教育費が余計にかゝつて困る市町村費の何割何分は教育費なのだとかぼしてゐるのであります、従つて我愛子

不信任を裏書する
事務検閲委員
風雲急を呈したる
平町會の最後の鼻

平町に會つて前例のない町議のものから火蓋を切つて之の請求による去十四日午後九時より先き前記の請求派の議員廿三名

欠を見 たるのみで揃極めて役場派には力と頼む面廿八名、定刻より約一時

重を体 して動かす適空輕な饒舌に却て満場の嘲

質問戦 に這入つたが笑を買ひ請求派から茶番化

民政派 反萩原氏の分裂組である野崎派は石城民

内務省にはいつたか云ふことをさる雑誌に書

政俱樂部の保存登記に關する縣議若松美三氏外廿余名

一時恰 も石城民政部會總會の觀を呈したが最後

非役場 派の向後の成けれども輕微な爲に一般に

發生す 雷雨によるもので十五日は暴風雨

警城水産の 營業好績 今期五分配當

工事期間の 短縮陳情 小名濱が七港

小名濱測候所の 觀測 薄曇りの程度を以て

梅雨は 層面の十二日より三四日早い九日頃から

雨量は 少くないから小名濱等の特殊の場所を除き田

警城水産の 營業好績 今期五分配當

今年の田植期には 水に困るまいと

小名濱測候所の 觀測 薄曇りの程度を以て

梅雨は 層面の十二日より三四日早い九日頃から

雨量は 少くないから小名濱等の特殊の場所を除き田

警城水産の 營業好績 今期五分配當

再び下向する 四倉商市場十五日の取引は

警城水産の 營業好績 今期五分配當

梅雨は 層面の十二日より三四日早い九日頃から

雨量は 少くないから小名濱等の特殊の場所を除き田

警城水産の 營業好績 今期五分配當

五月雨の記 (五) 滿齋莊主人

警城水産の 營業好績 今期五分配當

梅雨は 層面の十二日より三四日早い九日頃から

雨量は 少くないから小名濱等の特殊の場所を除き田

警城水産の 營業好績 今期五分配當

初夏の御用意はツルヤ

新緑の初夏が訪れました
帽子、シャツ、ネクタイ
靴下、バラソル、日傘等
實用品や高級品の数々が
豊富に陳列されました
旅行や外出時の装身具
軽快なステッキまで
宵の散歩にはゼヒツルヤへ

初夏ミ
アイスクリーム
サロン
初めました一杯十五銭

樽詰生ビール並に
タンク入ソーダ水
平町のソーダファンテン
橋天のソーダファンテン
ソップキ一杯十五銭
ソップキ一杯十五銭
ソーダ水各種十五銭

ごうぞ御散歩がてらに御来店を
美味で 平町田町サ
サロンの公休日に毎月第三日曜 電話三五三番

夏帽子の御用意はモリタヤへ
初夏に恋はしい
一文字帽子
バナマ帽子
麦帽子
ピツケ帽子
オーガンデ

御料理
面白く
お安く
電話八六一番
平新田町



破格の勉強で
歓迎される
静岡本場 大角園特
小笠原茶 約
香深い新茶が着きよ
した
半谷 商店
平大町若松病院隣

皆様の
お楽しみ
のひき
おひき
アイス
クリーム
ソフト
アイス
ソフト
ラヒターエフカ
番〇二六話電・前驛平

入院應需 自炊の便あり
明雲堂眼科醫院
平驛前 電話六六九番

夏物御案内
僅かの氷で非常
によく冷わる
夏の衛生に
必要な
眞夏にも涼味
たつぷりな
可愛いお子様の
運動と健康に
夏の御座敷には
岩谷冷蔵庫
代理店
丸ほん
電話三五九番

諸毒下シの大妙薬
安流丸
持約山野遠樂局
平町五丁目角

豆と晒あん
●北海産のよいお豆
●純小豆製のよい晒あん
お電話なり下さ
ば多少に拘らずお
届申上げます。
田巻隆一商店
平町紺屋町十三番 電話九〇八

内外科
小児科
梅毒
淋病
院醫原市
平町
電話一四一

少ない子供で
薬に暮せ
五(輕症用十五圓(重症用)
三丁目宇佐美藥局
電話一六六番
刺經流種特

元話 G.H.N
葡萄酒
甘味葡萄酒
ゴルフワイン
Y 1.10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上るご風味一そう佳良です
電話) 西村屋藥舖 (三番)

味贈醤油
正宗
鐘詰鯉節
山崎會社
電話 釀造部 二七番
營業部 一〇番
御進物には
商品切手
親友の良友
質品の位本
味の位本

内科
川井診療所
醫學士 川井重之
女醫 川井安子
磐城平町南町六五
電話 七二二番

西村屋藥舖
平町紺屋町十三番
電話九〇八